

日時：2024年3月9日 土

13:00-17:00 (開場12:30)

場所：愛知芸術文化センターアートスペースA (12階)

入場無料・予約不要 (収容人数 120名)



アヴァンギャルドは文字と身体をどのように連動させたのか
ドイツ・フランス・チェコ・日本の前衛芸術について、
研究者とプロデューサーが詳しく解説します

司会・コメンテーター 西岡あかね (東京外国語大学 准教授)

山口庸子 (名古屋大学 准教授)
「趣旨説明」

譲原晶子 (千葉商科大学 教授)
「モダニズム時代の舞踊譜」

熊谷謙介 (神奈川大学 教授)
「象形文字とセクシュアリティのあいだで—マラルメとロイ・フラーに見るフランス世紀転換期のダンス」

大平陽一 (天理大学 教授)
「アルファベットのダンス：チェコ・アヴァンギャルドにおけるタイポグラフィの実験」

塚原史 (早稲田大学 名誉教授)
「踊る文字、揺れる意味とジェンダー：ツアラ、ブルトンから荒川修作+マドリン・ギンズへ」

コメンテーター 唐津絵理 (愛知県芸術劇場エグゼクティブプロデューサー)

踊る文字

ダンス・スコアレ特別講座シンポジウム

—アヴァンギャルドが見た文字と身体

主催 東京外国語大学総合文化研究所、科研「身体と『モノ』から見たドイツ語圏芸術人形劇の総合的研究」(科研基盤 C: 20K00148 代表：山口庸子)、愛知県芸術劇場

共催 名古屋大学大学院人文学研究科

お問合せ・連絡先

東京外国語大学大学院総合国際学研究院
西岡あかね
a-nishioka@tufs.ac.jp

名古屋大学大学院人文学研究科 ドイツ語圏文化学
山口庸子
k46439a@nucc.cc.nagoya-u.ac.jp

愛知県芸術劇場
TEL: 052-211-7333(10:00-18:00) FAX: 052-971-5541
E-mail: contact@aaf.or.jp

愛知県芸術劇場ラーニング・プログラム